

議会報告会記録（平成 26 年 5 月 22 日（木） コミセン小ホール）

1 部 議会報告

問：議長不信任案関連で公職選挙法に抵触し、市民団体から告発されていることに併せ、前教育長らの関係した人権問題についても選任した議員らも何の責任もとっていない。

答：告発は法の裁きを受ける。他にも報酬をカットして議員でなくなってから寄附する言った約束も公選法に違反すると分かった。

問：市川町とのことや公職選挙法に抵触した議員が 10 名もあることが問題。解散しなければならぬのでは。

答：襟を正していく。

問：5 月 13 日に開催した公職選挙法の勉強会で公共の場を使用し開催したことは問題で、住民監査請求の対象になるかもしれない。住民監査請求ではっきり決着を。

答：勉強会は、議員協議会で決定し、市長や選管委員も参加した。

2 部 意見交換（地域活性化について）

問：この議員 15 名のメンバーで地域の活性化など出来ない。

答：地域の活性化は、地域で盛り上げ、みんなで一緒に考えていく。

問：連休に、玉丘古墳や古法華などで議員や職員の顔を見ない。駐車場の整理など体をつかってほしい。こんなことで活性化や町おこしなど言ってもダメだ。

また、古法華へ来るお客さんに加西の特産物の販売をしてはどうか。

丸山公園の防犯面では防犯灯の設置を要望したい。

答：いい提言をもらった。貴重な意見として聞きたい。議員もボランティアはしている。

答（質問全般に対して）：議員として法律を順守し、実態を把握し、体を動かし活動する。頑張る。

《その他》

意見：あの人権問題は加西市にとって大きな問題だ。市長は何にも責任を取らない。人権に詳しい議員もいるが知らん顔だ。